

水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖

活動報告書

平成 23 年度 「子どもゆめ基金」 助成事業



特定非営利活動法人 あそんで学ぶ環境と科学倶楽部

目次

1. はじめに	 3 ページ
2. 福島県郡山市湖南町とは	 3 ページ
3. 水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖 プログラム	 3 ページ
4. 活動報告	 4-9 ページ
5. 感想・意見	 10 ページ
6. 反省点	 11 ページ
7. まとめ	 11 ページ

1. はじめに

都心で暮らす子供たちの中には、水辺との関わりを失い、「水辺」の楽しさや、人間にとって「水」がもたらす恩恵がどのような物かを知らずに育っている事が多く見られます。そこで、私達は、自然の豊富な福島県にある猪苗代湖 南岸（福島県郡山市湖南町）を舞台に、「水辺の自然学校」と名付けた、総合環境教育を行う、プログラムを実験的に行ってきました。例えば、湧水を使った野菜作りや米作り、湖畔でのキャンプ体験やカヌー体験、地域住民との交流を持ちながら伝統文化に触れるなど、農業体験と自然体験を組み合わせ、「水」と「人間の暮らし」の関係を親子で体験し、家族のコミュニケーションを高め、大人も一緒に学ぶキッカケになったと思います。野菜作りや米作りなどの農業体験と、自然体験プログラムを同時に実施し、単発でも参加しながら意識を高める効果を見出すことで、参加人数も増え、多くの効果が得られると考え本活動を計画しました。

2. 福島県郡山市湖南町とは

郡山市の最西端（猪苗代湖南岸）に位置し、標高500m～1,000m余の高冷地帯。

気象条件は、会津地方山沿いに等しく、降雪量は80cm～130cm程で、冬は氷点下17～18度まで下がるがあります。猪苗代湖岸は、新観光福島30景の一つである「舟津公園」をはじめ、多くの景勝地に恵まれ、夏は湖南七浜での湖水浴、キャンプ地として賑わっています。また、舟津地区小磯には湖南港があり、冬期間を除き水上モータースポーツも盛んに行われています。



湖南町には、史跡や文化財、天然記念物が多く「赤津のカツラ」は国の天然記念物に指定されています。更に、近くの布引高原には、33基もの風力発電設備が建設され、高原からの猪苗代湖と会津磐梯山を望む眺望に加えて、魅力の一つとして人気があります。農業も盛んで、水田が多く、良質な米が採れるほか、風力発電設備のある布引高原には、大根の畑が広がっていて、風力発電と農業が共存するウインドファームと呼ばれています。

今も残る歴史的な文化と自然環境、そして自然を考えた新しい取組みが共存する湖南町は、エコツーリズム・グリーンツーリズムに必要な、豊富な資源を有する地域です。



3. プログラムの内容 「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」

本プログラムは、湧水を使った野菜作りや米作り、湖畔でのキャンプ体験やカヌー体験、地域住民との交流を持ちながら伝統文化に触れるなど、農業体験と自然体験を組み合わせ、「水」と「人間の暮らし」の関係を親子で体験し、「水」や「水辺と人間の生活」がいかに重要な物かを学んでもらうプログラムです。

4. 活動報告

事前準備

今回の水辺の自然学校 2011 では、3月11日に発生した東日本大震災に伴う福島第一原発の事故によって、作付け禁止措置などが出ていたため、大幅なスケジュール変更を強いられました。しかし、湖南地域は放射能による影響はほとんどないことがわかり、田植えに必要な苗の準備を4/20-22、野菜の苗・作付けに関しては、5/7-8の期間で行いました。



第1回目 5月21日(土)～22日(日) 田植え編

第1回目の「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、福島原発事故の影響により作付けの時期が遅れ、予定の2週間遅れ、5月21日から1泊二日の日程変更および、郡山駅周辺の放射線量が高いことから集合場所を上戸駅に変更し開催しました。



田植え体験



自然観察会



キャンプ体験



郷土料理作り体験



テント設営

参加者数： 子供20名 大人10名 指導者3名 アルバイト5名

1 日 目	10:00	上戸駅 集合 チャーターバスにて、湖南町へ移動します。
	11:00	現地到着 オリエンテーション（注意点などを説明）
	12:00-13:00	昼食
	13:00-14:30	テント設営
	14:30-15:30	収穫体験
	15:30-17:30	食育講座（収穫した食材を使って伝統料理教室）
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自由時間・入浴
	21:00	就寝
2 日 目	8:00	起床・朝食
	10:00-11:30	テント撤収・後片付け
	11:30-14:00	昼食を取りながら、まとめ・ふりかえり
	14:30	現地出発 上戸駅へチャーターバスで移動
	15:30	解散

第2回目 7月16日(土)～18日(月) 収穫体験

第2回目の「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、当初の予定通り、7/16-18 2泊3日で開催しました。今回は、収穫体験と天体観測、古民家の修復体験を中心に行いました。一つの体験プログラムだけではなく、さまざまなプログラムを組み合わせる事により、子供達が飽きる事も無く、常に興味を示す状態を創り出す事ができ、各プログラムが持つ目的を達成する事ができました。



キャンプ体験



収穫体験





キャンプ体験



天体観測会



古民家修復体験

参加者数： 子供20名 大人10名 指導者3名 アルバイト5名

1 日 目	10:00	上戸駅 集合 チャーターバスにて、湖南町へ移動します。
	11:00	現地到着 オリエンテーション（注意点を説明）
	12:00-13:00	昼食
	13:00-14:30	テント設営
	14:30-15:30	収穫体験
	15:30-17:30	食育講座（収穫した食材を使って伝統料理教室なども行います。）
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自由時間・入浴
	21:00	就寝
2 日 目	8:00	起床・朝食
	9:00-9:30	農家に移動・農作業体験のオリエンテーション
	9:30-12:00	種まき・苗の植え替え、草取り、耕し、収穫などの体験を行います。
	12:00-13:00	着替え・昼食
	14:00-16:00	古民家修復体験
	16:00-18:00	収穫した食材を使って夕食の準備
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自習時間・入浴
	21:00	就寝
3 日 目	8:00	起床・朝食
	10:00-11:30	テント撤収・後片付け
	11:30-14:00	昼食を取りながら、まとめ・ふりかえり
	14:30	現地出発 上戸駅へチャーターバスで移動
	15:30	解散

第3回目 8月5日(金)～7日(月) 収穫体験

第3回目の「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、秋に収穫予定の白菜の作付けを中心とした農業体験と、湖でのカヌー体験などを行いました。



作付け・収穫体験



カヌー体験

キャンプ体験

参加者数： 子供20名 大人10名 指導者3名 アルバイト5名

1 日 目	10:00	上戸駅 集合 チャーターバスにて、湖南町へ移動します。
	11:00	現地到着 オリエンテーション（注意点などを説明）
	12:00-13:00	昼食
	13:00-14:30	テント設営
	14:30-15:30	収穫体験
	15:30-17:30	食育講座
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自由時間・入浴
	21:00	就寝
2 日 目	8:00	起床・朝食
	9:00-9:30	農家に移動・農作業体験のオリエンテーション
	9:30-12:00	種まき・苗の植え替え、草取り、耕し、収穫などの体験を行います。
	12:00-13:00	着替え・昼食
	14:00-16:00	自然体験（カヌー）
	16:00-18:00	食育講座（収穫した食材を使って伝統料理教室なども行います。）
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自習時間・入浴
	21:00	就寝
3 日	8:00	起床・朝食
	10:00-11:30	テント撤収・後片付け

	11:30-14:00	昼食を取りながら、まとめ・ふりかえり
	14:30	現地出発 上戸駅へチャーターバスで移動
	15:30	解散

第4回目 9月17日(土)～19日(月) 収穫体験

第4回目の「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、秋の収穫体験。トマト・ナス・ピーマン・大根などの収穫と、風力発電所の見学を行いました。



収穫体験



収穫体験

風力発電所見学

参加者数： 子供20名 大人10名 指導者3名 アルバイト5名

1 日 目	10:00	上戸駅 集合 チャーターバスにて、湖南町へ移動します。
	11:00	現地到着 オリエンテーション（注意点などを説明）
	12:00-13:00	昼食
	13:00-14:30	テント設営
	14:30-15:30	収穫体験
	15:30-17:30	食育講座
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自由時間・入浴
	21:00	就寝
2 日 目	8:00	起床・朝食
	9:00-9:30	農家に移動・農作業体験のオリエンテーション
	9:30-12:00	収穫体験
	12:00-13:00	着替え・昼食

	14:00-16:00	風力発電所見学
	16:00-18:00	食育講座（収穫した食材を使って伝統料理教室なども行います。）
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自習時間・入浴
	21:00	就寝
3 日 目	8:00	起床・朝食
	10:00-11:30	テント撤収・後片付け
	11:30-14:00	昼食を取りながら、まとめ・ふりかえり
	14:30	現地出発 上戸駅へチャーターバスで移動
	15:30	解散

第5回目 10月8日(土)～10日(月) 稲刈り・収穫体験

第5回目の「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、全シリーズの最終章。1年間育てたお米の収穫体験を中心に行いました。全ての回に参加する家族、単発での参加する家族も一様に都市部での自然との触れ合いをする機会が少なく、大変好評の中、終了となりました。



稲刈り体験



芋掘り体験

収穫体験

郷土料理作り

参加者数： 子供20名 大人10名 指導者3名 アルバイト5名

1 日 目	10:00	上戸駅 集合 チャーターバスにて、湖南町へ移動します。
	11:00	現地到着 オリエンテーション（注意点などを説明）
	12:00-13:00	昼食
	13:00-14:30	テント設営
	14:30-15:30	収穫体験（野菜収穫）

	15:30-17:30	食育講座
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自由時間・入浴
	21:00	就寝
2 日 目	8:00	起床・朝食
	9:00-9:30	農家に移動・農作業体験のオリエンテーション
	9:30-12:00	稲刈り体験
	12:00-13:00	着替え・昼食
	14:00-16:00	収穫体験（芋掘り）
	16:00-18:00	食育講座（収穫した食材を使って伝統料理教室なども行います。）
	18:00-19:00	夕食
	19:00-21:00	自習時間・入浴
	21:00	就寝
3 日 目	8:00	起床・朝食
	10:00-11:30	テント撤収・後片付け
	11:30-14:00	昼食を取りながら、まとめ・ふりかえり
	14:30	現地出発 上戸駅へチャーターバスで移動
	15:30	解散

5. 「田んぼの学級」 感想・意見

☐ 体験全般について

放射能の影響が心配だった。
 様々な体験ができて時間がたつのがあつという間だった
 稲刈り体験が素晴らしかった
 昔ながらの刈り方と現代のコンバインの方法と両方見られるのはすごくよい
 体験内容が顔の見えるものでアットホームな感じが良かった
 稲刈り体験でお米の大切さを再認識できた
 都会ではできないような自然体験ができるのはよかった
 行動範囲が狭かったなのでその中では楽しめた
 地域のことがよくわかった。
 静かな湖や山に見えるスペースがよい
 スタッフの細やかな気遣いがよい
 カヌーを専門的に教えてもらえてよかった。
 自然が素晴らしかった

父兄から

- 福島第一原発事故の影響で、この地域への訪問には抵抗があったが、実際に来てみると影響がないことがわかり、風評被害というものがどのようなものであるかを実感することができました。
- 農業従事者・消費者の抱える問題、農協の役割と課題など多角的に考えて現状を考えていきたいと考えました。
- 湖南町は温泉街とは全く異なりとても静かで観光とは無縁の場所でした。なにもないからこそ自然に包まれる感覚を得られる非常に貴重な場所なのかと感じました。

6. 反省点

- ☐ 震災の影響により、準備・段取りがうまくいかなかった。
- ☐ 作成物や取り決め等が直前に確定していた為、作業の流れが見えていなかった。
- ☐ はじめてアウトドアを体験する参加者に対する気配りが足りなかったため、戸惑いを生じさせてしまった。

7. まとめ

「水辺の自然学校 2011 IN 猪苗代湖」は、3月11に発生した東日本大震災による福島第一原発事故の影響を受け、開催自体が危ぶまれましたが、好評の中終了する事ができました。地元住民の方々による多大なる協力と、スタッフの綿密な企画立案によって、安全第一優先で開催できた一番の理由であると思います。農村過疎地の地域活性に、「自然体験」というキーワードで、都市部に暮らす子供たちの自然に触れる機会を増やす両面からの目的で計画した事業ですが、今回の放射線の問題はかなりの痛手となってしまいました。

現在のままでは、来年度の放射線の影響、風評被害の状況などが読めず、この地域で展開する事業の計画が立てられないのが現状です。一日も早い終息を願い、再開できたらと考えております。

最後に、このイベントにご協力いただいたすべての方々に、スタッフ一同心より御礼申し上げます。